

ラクロス統計調査 2023



2024年10月01日

公益社団法人 日本ラクロス協会

目次

1. 2023調査概要
2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析
 - ①回答者特性
 - ②ラクロスブランド（ブランド連想）
 - ③ラクロスプレイヤー・ブランド（イメージ）
 - ④ラクロスへのコミットメント項目（態度）
 - ⑤ラクロスへのコミットメント項目（観戦・視聴行動）
 - ⑥ラクロスへのコミットメント項目（口コミ・e口コミ行動）
 - ⑦幸福度（心理的Well-being）
 - ⑧ラクロス試合観戦（見る）の推奨度（NPS）
 - ⑨ラクロスプレイ（する）推奨度（NPS）
 - ⑩ラクロス種目特性認識（2023年から追加した項目）
3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年
 - ①回答者属性
 - ②ラクロスブランド（ブランド連想）
 - ③ラクロスプレイヤー・ブランド（イメージ）
 - ④ラクロス種目特性認識
 - ⑤ラクロスへのコミットメント項目（態度・行動）
 - ⑥幸福度
 - ⑦ラクロス推奨度(NPS)
4. 報告書の詳細データについて
5. 測定項目の参考文献等

1. 調査概要

調査目的

- ラクロス・コミュニティの特性を明らかにすること
- 継続的調査を通してラクロスコミュニティの意識や価値観の変化明らかにすること
- 調査結果を日本ラクロス協会の活動に反映させ、ラクロスの発展に寄与すること

調査実施概要

- 調査日：2024年1月13日(土)～3月31日(日)
- 調査対象：日本ラクロス協会会員（元会員を含む）と一般(会員・元会員以外)
- 調査方法：Webアンケートツールを用いたオンライン調査
- 調査項目：人口統計的特性、ラクロス関連項目、ラクロスブランド（ブランド連想）、ラクロスプレーヤー・ブランド（イメージ）、ラクロスへのコミットメント項目（態度・行動）、幸福度、ラクロス推奨度（NPS）、その他
- 回答状況：日本ラクロス協会会員(元会員を含む) 有効回答数 1,326
一般(会員・元会員以外) 有効回答数 305
- 企画実施：公益社団法人 日本ラクロス協会
藤本淳也（大阪体育大学 教授・スポーツマーケティング研究室代表）
- 協力：川上祐司（帝京大学経済学部 教授）
福田拓哉（新潟経営大学客員教授／熊本バスケットボール株式会社取締役）

－ ご利用に際して －

- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。引用する際は、必ず『出所：(公社)日本ラクロス協会「ラクロス統計調査2022」』と明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当法人までご連絡ください。

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査 2022年と2023年の比較分析

※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

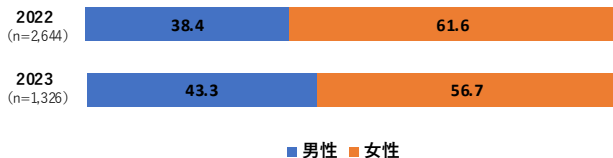
※ 問合せ：（公社）日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析

①. 回答者特性（人口統計的特性、会員種別、チーム所属の有無）

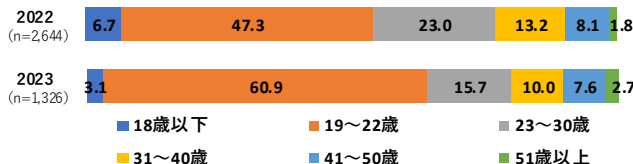
1. 性別

(単位：%)



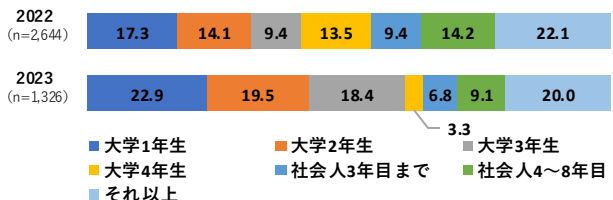
2. 年齢

(単位：%)



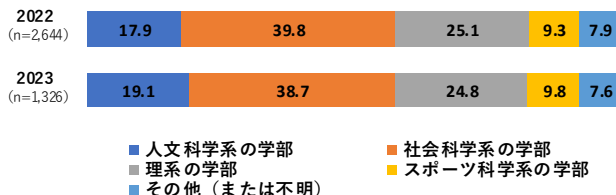
3. 学年・職業

(単位：%)



4. 所属（出身）学部

(単位：%)



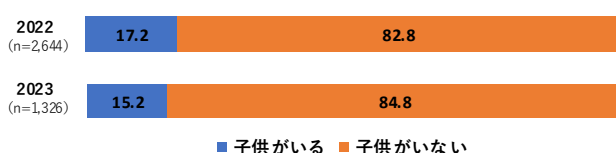
5. 婚姻関係

(単位：%)



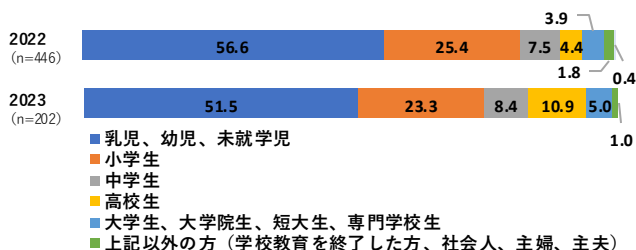
6. 子どもの有無

(単位：%)



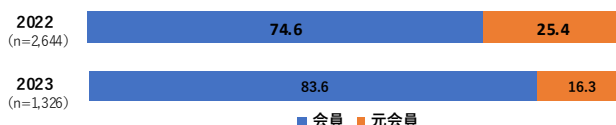
7. 末っ子の年代

(単位：%)



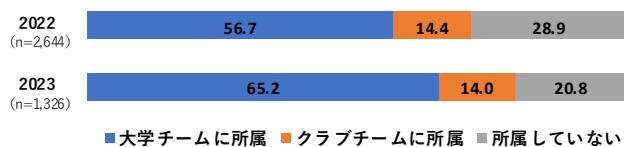
8. 会員種別

(単位：%)



9. 所属ラクロスチーム

(単位：%)



- 「1. 性別」は、2023年の回答者も男性より女性の方が多い
- 「2. 年齢」は、2022年と比べて2023年は19~22歳の大学生世代の割合が高い。
- 「3. 学年・職業」では、2023年の大学1年生から3年生の割合が高い。
- 「4. 所属（出身）学部」「5. 婚姻関係」「6. 子どもの有無」に、2022年と2023年で違いは見られない。
- 「8. 会員種別」は、2022年と比べて2023年は会員の割合が高く、「9. 所属チーム」は大学チーム所属の割合が高い。

※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：（公社）日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析

②. ラクロスブランド（ブランド連想）

あなたは、「ラクロス」といえばどのような言葉を思い浮かべますか？

1. ワードクラウド

青色=名詞 赤色=動詞 緑色=形容詞

2022 (n=2,644)



2023 (n=1,326)



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

2. 単語出現頻度とスコア

スコアとは、その単語の「重要度」を表す値

2022 (n=2,644)

名詞	スコア	出現頻度
LacrosseMakesFriends	7962.36	481
クロス	1714.72	306
lacrosse	3681.23	237
スポーツ	351.20	130
カレッジスポーツ	1890.51	129
大学スポーツ	1381.65	97
大学	97.93	88
チーム	80.13	72
マイナースポーツ	768.18	57
青春	115.27	57
地上最速	591.11	45
球技	242.80	45
地上最速の格闘球技	489.89	39
格闘技	161.83	37
仲間	25.34	37
ショット	80.60	33
大学生	38.93	31

形容詞	スコア	出現頻度
楽しい	33.44	125
激しい	240.34	120
速い	49.80	35
かっこいい	8.77	31
早い	1.08	20
新しい	1.37	13
痛い	0.67	12
面白い	0.55	12
熱い	1.45	7
しんどい	0.29	7
強い	0.15	7
たのしい	0.86	7
おもしろい	0.77	7
難しい	0.20	7
いい	0.01	7
はげしい	6.90	7

2023 (n=1,326)

名詞	スコア	出現頻度
クロス	410.41	101
大学	64.50	69
カレッジスポーツ	708.71	53
LacrosseMakesFriends	708.71	53
自由	36.58	42
オリムピック	36.57	39
チーム	20.34	33
スポーツ	31.59	28
ラクロスメイクスフレンズ	320.96	26
マイナー	58.70	26
lacrosse	293.50	24
仲間	9.79	22
青春	22.88	21
球技	68.79	17
スピード	15.22	16
朝	0.97	16
地上最速	160.32	14

形容詞	スコア	出現頻度
楽しい	17.77	90
激しい	54.70	48
かっこいい	11.65	36
速い	34.43	28
熱い	5.42	14
痛い	0.67	12
早い	0.27	10
新しい	0.67	9
強い	0.21	7
高い	0.05	7
面白い	0.03	7
危ない	0.17	7
いたい	0.16	7
おもしろい	0.13	7
長い	0.05	7

※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

- ラクロスのブランド構成ワードは、2022年と2023年ともに「Lacrosse Makes Friends」「カレッジスポーツ」「大学スポーツ」が中心である。
- 一方、2023年に新たに多く出現したワードは、「かっこいい」「楽しい」「激しい」の形容詞と「オリムピック」である。

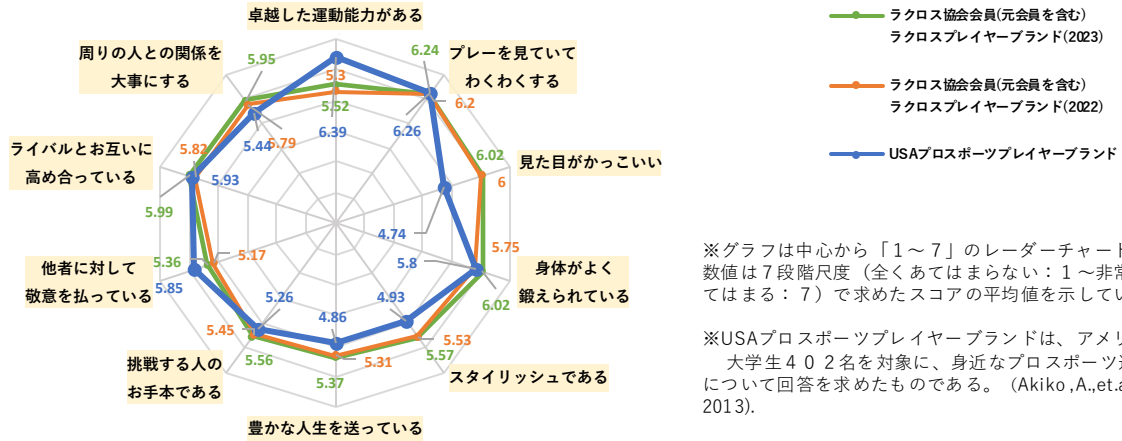
※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：(公社)日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析

③. ラクロスプレイヤー・ブランド（イメージ）

ラクロス選手に対するイメージ



※グラフは中心から「1～7」のレーダーチャートで、数値は7段階尺度（全くあてはまらない：1～非常に当てはまる：7）で求めたスコアの平均値を示している。

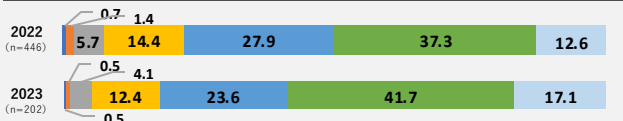
※USAプロスポーツプレイヤーブランドは、アメリカの大学生402名を対象に、身近なプロスポーツ選手について回答を求めたものである。（Akiko, A., et al., 2013）。

- ラクロス選手は、全体的に良いイメージを持たれている。
- ラクロス選手のイメージは2022年と2023年で大きな差はみられないが、2023年の方がわずかに向上している（下図参照）
- アメリカのプロスポーツプレイヤー（回答者：アメリカの大学生）に対するイメージ研究結果と比較すると、ラクロスプレイヤーは「見た目がカッコいい」「周りの人との関係を大事にする」「スタイリッシュである」「豊かな人生を送っている」において高い傾向がある。

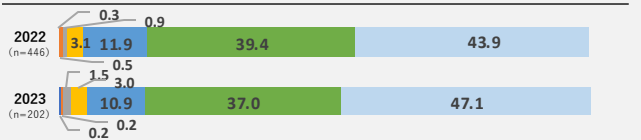
ラクロス選手に対するイメージについての回答の割合内訳

■ 全く当てはまらない ■ あてはまらない ■ あまりあてはまらない ■ どちらともいえない ■ 少しあてはまる ■ あてはまる ■ 非常にあてはまる

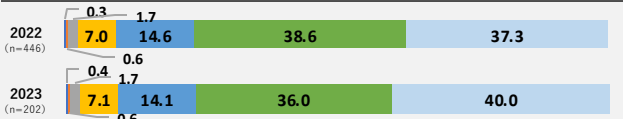
1. ラクロス選手は、卓越した運動能力がある（単位：％）



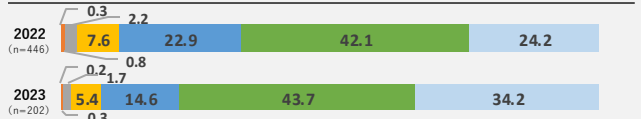
2. ラクロス選手のプレーは、見ていてわくわくする（単位：％）



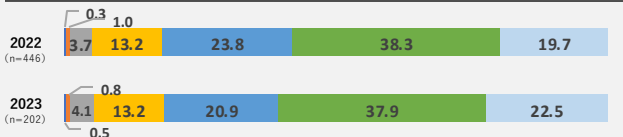
3. ラクロス選手の見た目は、カッコいい（単位：％）



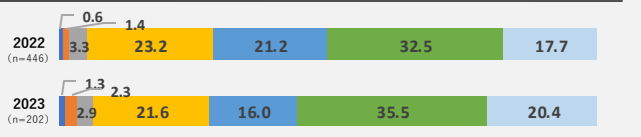
4. ラクロス選手の身体は、よく鍛えられている（単位：％）



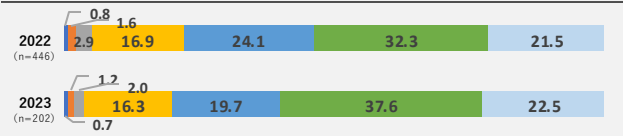
5. ラクロス選手は、スタイリッシュである（単位：％）



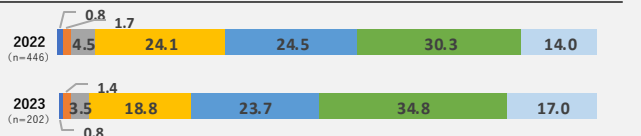
6. ラクロス選手は、豊かな人生を送っている（単位：％）



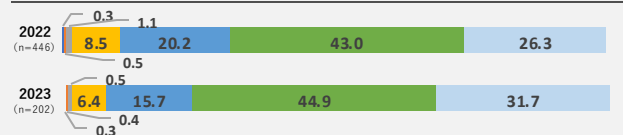
7. ラクロス選手は、挑戦する人のお手本である（単位：％）



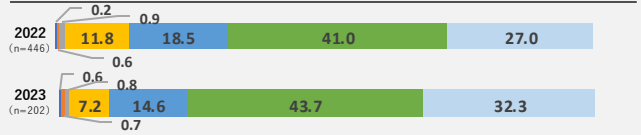
8. ラクロス選手は、他者に対して敬意を払っている（単位：％）



9. ラクロス選手は、ライバルとお互いに高め合っている（単位：％）



10. ラクロス選手は、周りの人との関係を大事にする（単位：％）



※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：（公社）日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

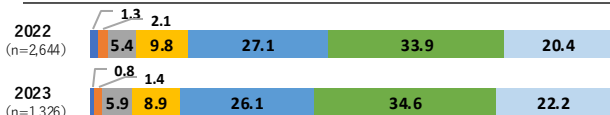
④. ラクロスへのコミットメント項目（態度）

■ 全く当てはまらない ■ 当てはまらない ■ あまり当てはまらない ■ どちらともいえない ■ 少し当てはまる ■ 当てはまる ■ 非常に当てはまる

1. ラクロス愛着

ラクロスを、心の底から愛している

(単位：%)

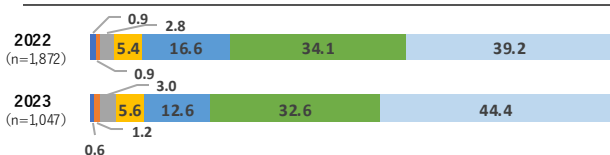


2. 所属チームへのアイデンティティ

(現在、どこかのラクロスチームに所属している人が対象)

誰かが、あなたの所属チームをほめた時、自分もほめられたように感じる

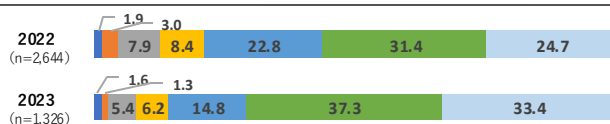
(単位：%)



3. 所属（出身）大学へのアイデンティティ

私は、所属（出身）大学の学生（出身者）であることをよく意識する

(単位：%)

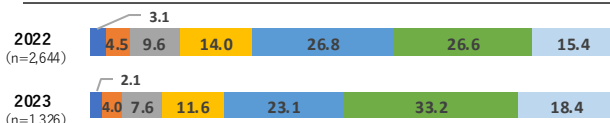


4. 所属（出身）大学

ラクロス部OBOGへのアイデンティティ

私は、所属（出身）大学のラクロス部OBOGに、強い仲間意識を感じる

(単位：%)

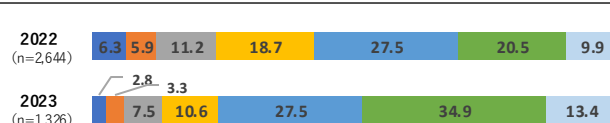


5. 所属（出身）大学

以外ラクロス関係者へのアイデンティティ

私は、所属（出身）大学以外のラクロス関係者に、強い仲間意識を感じる

(単位：%)

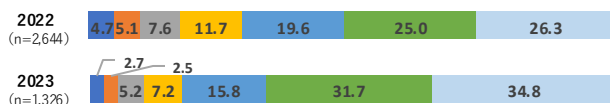


6. 所属（出身）大学

現役ラクロス選手へのアイデンティティ

私は、所属（出身）大学の現役ラクロス選手に、強い仲間意識を感じる

(単位：%)

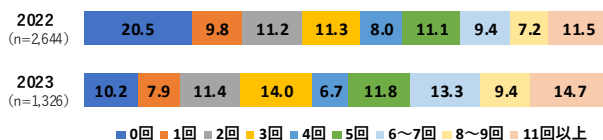


- 2022年、2023年ともに所属しているコミュニティへのアイデンティティは全体的に高い傾向にある。
- 「1. ラクロス愛着」は2022年と2023年で違いは見られない。
- 「2. 所属チーム」「3. 所属（出身）大学」「4. 所属（出身）大学ラクロス部OBOG」「5. 所属（出身）大学以外のラクロス関係者」「6. 所属（出身）大学現役ラクロス選手」へのアイデンティティにおいて、2022年よりも2023年のアイデンティティが高い傾向を示した。
- その背景には、回答者の特性において2022年よりも2023年に学生の割合が高まった影響が考えられる。

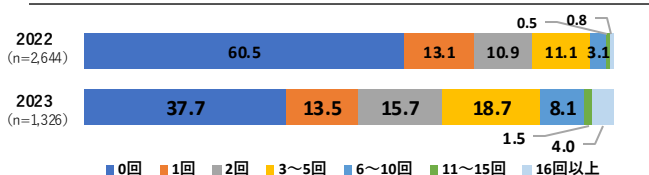
2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析

⑤. ラクロスへのコミットメント項目（観戦・視聴行動）

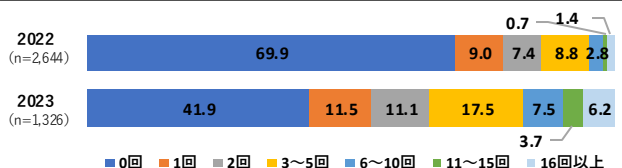
1. 会場でのラクロス公式戦観戦回数（過去1年間）（単位：％）



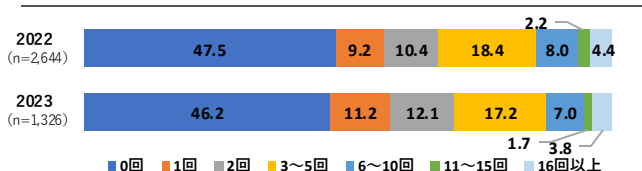
2. 協会公式動画配信サービスで国内試合の「ライブ中継」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



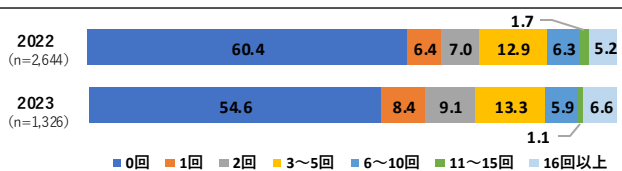
3. 協会公式動画配信サービスで国内試合の「アーカイブ動画」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



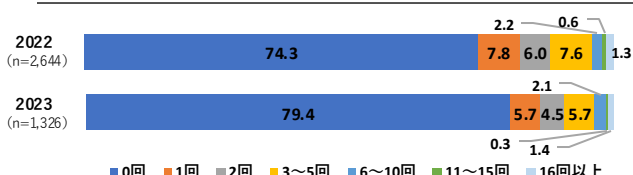
4. 協会公式動画配信サービス以外で国内試合の「ライブ中継」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



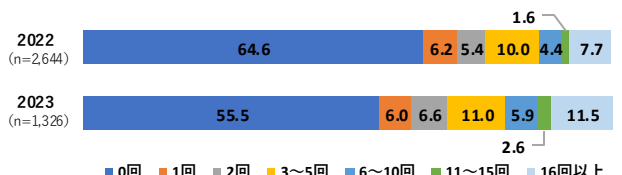
5. 協会公式動画配信サービス以外で国内試合の「アーカイブ動画」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



6. 海外試合の「ライブ中継」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



7. 海外試合の「アーカイブ動画」視聴回数（過去1年間）（単位：％）



- 2022年と比べて2023年の「行動的」コミットメントが高まった。
- 「1. 会場での公式戦観戦回数」は2023年の方が6回以上の割合が高くなった。
- 協会公式動画配信サービスで国内試合の「2. ライブ中継視聴回数」は年間0回が60.5%（2022年）から37.7%（2023年）に大きく減少し、2回以上の割合が増えた。また、「3. アーカイブ動画視聴回数」も年間0回が69.9%（2022年）から41.9%（2023年）に大きく減少し、1回以上、特に3~5回の割合が増えた。
- 協会公式動画配信サービス「以外」で国内試合の「4. ライブ中継」と「5. アーカイブ動画」の年間視聴回数は、2022年と2023年で大きな違いは見られない。
- 海外試合の「6. ライブ中継視聴回数」は年間0回が約5%増加し、「7. アーカイブ動画視聴回数」は年間0回が約9%減少した。
- 一方、Nielsen Fan Insightsによると、スポーツファンの80%が1年間に「よく」または「ときどき」ストリーミングやオンラインでスポーツを見ていることから、ラクロスの視聴割合は低いと考えられる。

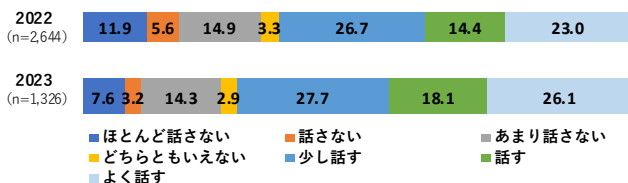
※ Nielsenインサイト(2022年5月) <https://www.nielsen.com/ja/insights/2022/live-sports-are-headed-to-streaming-services-and-audiences-are-ready/>

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査：2022年と2023年の比較分析

⑥. ラクロスへのコミットメント項目（口コミ・e口コミ行動）

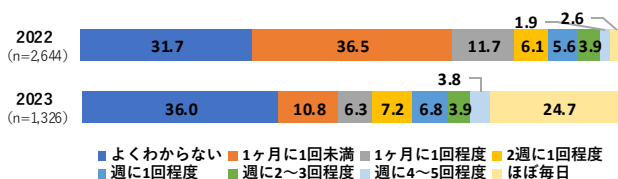
1. あなたは、日頃、チームメイト以外のひととの程度ラクロスの話をしますか？

(単位：%)



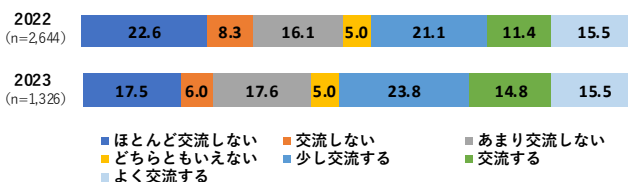
2. あなたは、日頃、自身のSNSでラクロスに関することをどの程度発信していますか？

(単位：%)



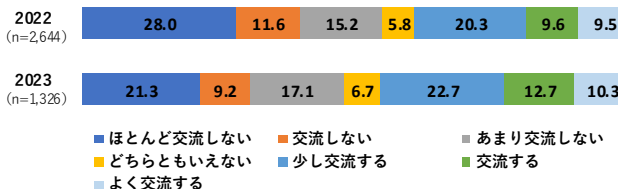
3. あなたは、日頃、チームメイト以外のラクロス関係者と、どの程度交流していますか？

(単位：%)



4. あなたは、日頃、SNS上でチームメイト以外のラクロス関係者と、どの程度交流していますか？

(単位：%)



■ 「1. チームメイト以外の人」とラクロスのことを「話す」人の割合は、約65%（2022年）から約72%（2023年）に増加している。また、「2. SNSでの発信」は大きく増加し、2023年は「ほぼ毎日」が24.7%であった。

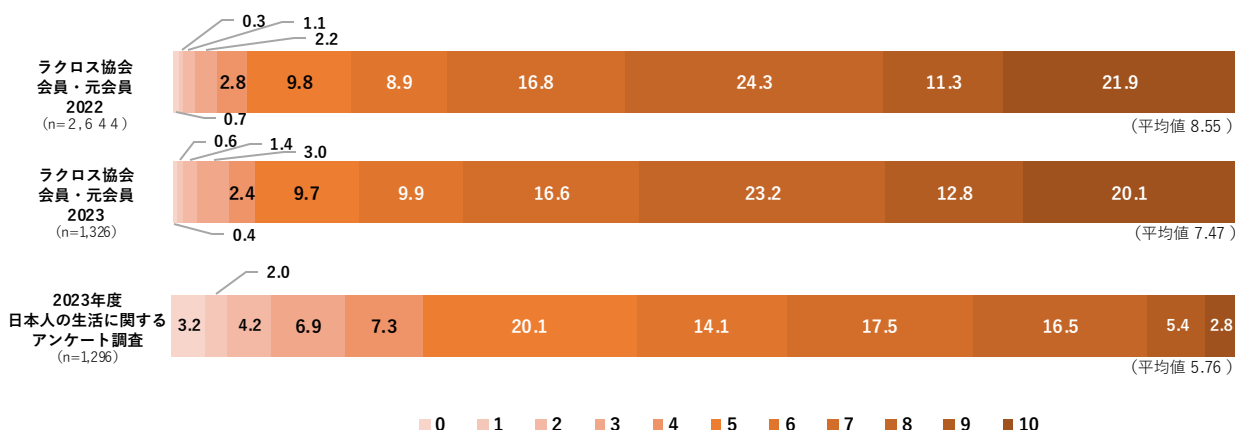
■ 「3. チームメイト以外の関係者」との交流は全体的に少し増加傾向が見られた。「4. SNS上での交流」は「交流する」人の割合が2022年から約5%増えて、2023年は約46%であった。

⑦. 幸福度(心理的Well-being)

1. 現在、あなたはどの程度幸せですか。

「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、何点くらいになるとお思いますか。

(単位：%)



※株式会社野村総合研究所「日本人の生活に関するアンケート調査」公式レポート一覧HP:2023-09-7. https://www.nci.com.jp/knowledge/report/1st/2023/cc/0907_1 (参照2024-06-26)

■ 回答者の幸福度は、2022年と2023年で違いは見られない。回答の8点以上を「幸福度が高い」と仮定すると、回答者の約6割がそれに相当する。

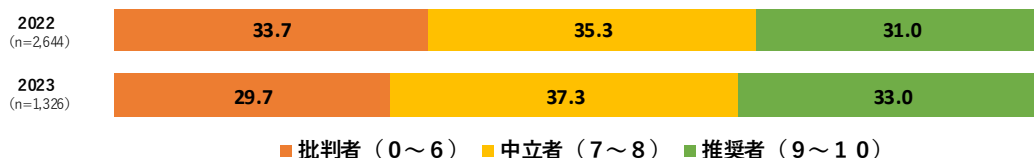
■ 2023年の「日本人の生活に関するアンケート調査」では、8点以上の回答は約27%であり、本調査回答者の幸福度は高いと考えられる。

⑧. ラクロス 試合観戦（見る）の推奨度（NPS）

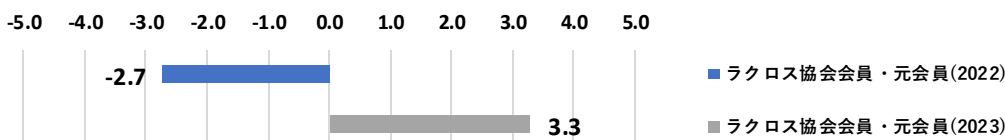
- NPS（ネットプロモータースコア）とは、顧客ロイヤルティを測る指標で、「企業やブランドに対してどれくらいの愛着や信頼があるか」を数値化することができる。
- NPSの求め方は、「あなたはこの企業（製品/サービス/ブランド）を友人や同僚にどの程度お勧めしますか?」といった質問に、「0～10」の11段階で評価をしてもらい、0～6と回答した人を「**批判者**」、7～8と回答した人を「**中立者**」、9～10と回答した人を「**推奨者**」と3つのタイプに分類する。回答者全体に占める推奨者の割合(%)から、批判者の割合(%)を引いて出てきた数値がNPSの値となる。

1. あなたは、まだラクロスを観たことがない人に「試合観戦」をどの程度お勧めしますか？ （「全く勧めない」を0点、「強く勧める」を10点とする11段階尺度）

（単位：％）



2. ラクロス「試合観戦」のNPS（＝推奨者（％）－批判者（％））

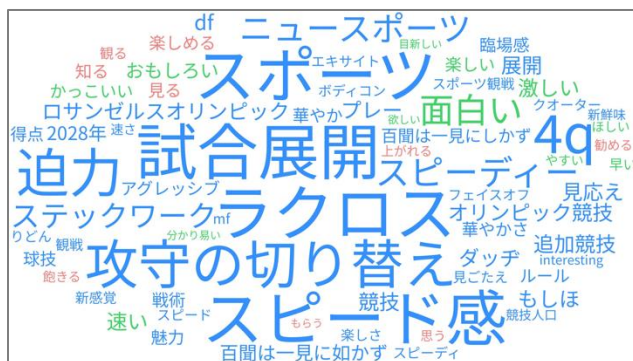


3. 「観戦（見る）」を「勧める理由」（n=834）

（自由記述の回答をテキストマイニング分析）

4. 「観戦（見る）」を「勧めない理由」（n=428）

（自由記述の回答をテキストマイニング分析）



青色＝名詞 赤色＝動詞 緑色＝形容詞 ※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

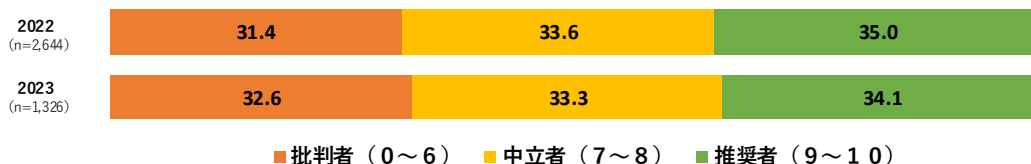
- ラクロス「試合観戦（見る）」の推奨者は31.0%（2022年）から33.0%（2023年）に増えた。また、批判者が減ったことから、NPS（推奨度）はマイナス2.7ポイントからプラス3.3ポイントに上昇した。
- ラクロスを「観戦（見る）」を「勧める理由」の構成ワードは、「試合展開」「ラクロス」「スポーツ」「スピード感」「迫力」「攻守の切り替え」という試合関連の名詞がおおく上がった。
- ラクロスを「観戦（見る）」を「勧めない理由」の構成ワードは、「クロス」「チェック」「ボール」「複雑」「ルール」などの名詞の他に、「dangerous」「にくい」「見づらい」「見づらい」「難しい」などの形容詞が多く上がった。

⑨. ラクロスプレイ（する）推奨度（NPS）

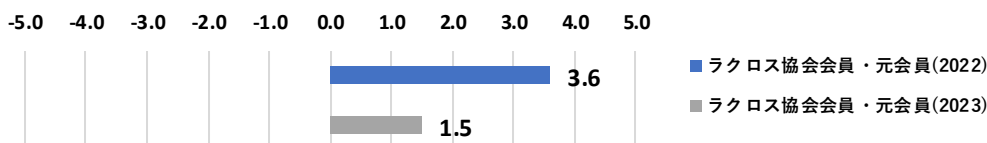
- NPS（ネットプロモータースコア）とは、顧客ロイヤルティを測る指標で、「企業やブランドに対してどれくらいの愛着や信頼があるか」を数値化することができる。
- NPSの求め方は、「あなたはこの企業（製品/サービス/ブランド）を友人や同僚にどの程度お勧めしますか？」といった質問に、「0～10」の11段階で評価をしてもらい、0～6と回答した人を「**批判者**」、7～8と回答した人を「**中立者**」、9～10と回答した人を「**推奨者**」と3つのタイプに分類する。回答者全体に占める推奨者の割合(%)から、批判者の割合(%)を引いて出てきた数値がNPSの値となる。

1. あなたは、これからスポーツを始めようとする人に、ラクロスをどの程度お勧めしますか？
（「全く勧めない」を0点、「強く勧める」を10点とする11段階尺度）

（単位：％）

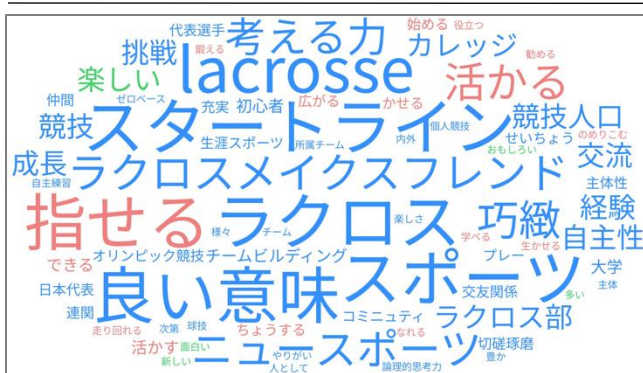


2. ラクロス「プレイ」のNPS（＝推奨者（％）－批判者（％））



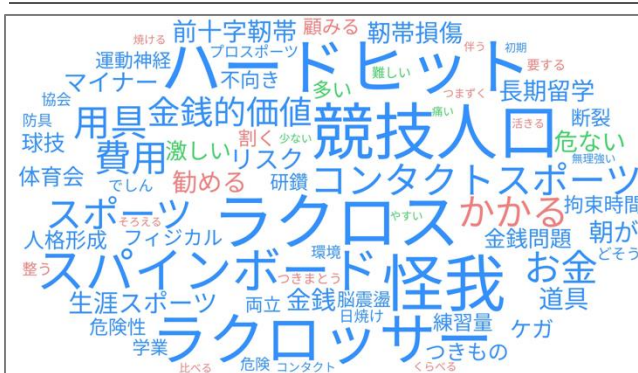
3. 「プレイ（する）」を「勧める理由」（n=780）

（自由記述の回答をテキストマイニング分析）



4. 「プレイ（する）」を「勧めない理由」（n=426）

（自由記述の回答をテキストマイニング分析）



青色＝名詞 赤色＝動詞 緑色＝形容詞 ※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

- ラクロス「プレイ（する）」の推奨者は35.0%（2022年）から34.1%（2023）にわずかに減少した。批判者の値が1.2%増えたことから、NPS（推奨度）も減少し、プラス1.5ポイントとなった。
- ラクロスを「プレイ（する）」を「勧める理由」の構成ワードは、「スタートライン」「ラクロス」「良い意味」「スポール」「ラクロスメイクスフレンド」「考える力」などの名詞がおおく上がった。また、「指せる」「活かす」の動詞も上がった。
- ラクロスを「プレイ（する）」を「勧めない理由」の構成ワードは、「競技人口」「ハードヒット」「ラクロス」「スパインボード」「怪我」「コンタクトスポーツ」などの名詞が多く上がった。

2. 日本ラクロス協会会員（元会員を含む）対象調査

⑩. ラクロス種目特性（2023年から追加した項目）

あなたは、「ラクロス」というスポーツをどのように考えていますか？

■ 全く思わない ■ 思わない ■ どちらともいえない ■ 少しそう思う ■ 思う ■ そう思う ■ 強く思う



- 特に「激しい」「早い」「戦略性の高い」「自らの力で活動の場を作り運営」「挑戦が尊重される文化」の特性を持つスポーツであるという認識が強い。
- 一方で、「国際的な交流が行われる」「華やかな」の認識は、他項目と比較して弱い傾向にある。

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査 : 2023年新規調査

※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：(公社)日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

①. 回答者特性 (人口統計的特性)

1. 性別

(単位：%)

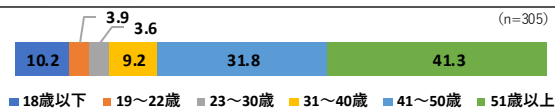
(n=305)



2. 年齢

(単位：%)

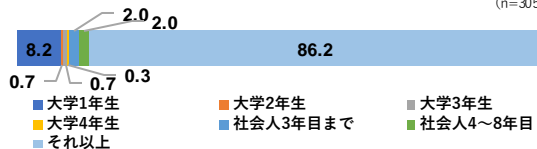
(n=305)



3. 学年・職業

(単位：%)

(n=305)



4. 婚姻関係

(単位：%)

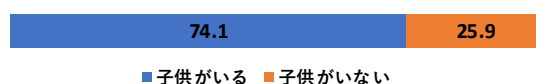
(n=305)



5. 子どもの有無

(単位：%)

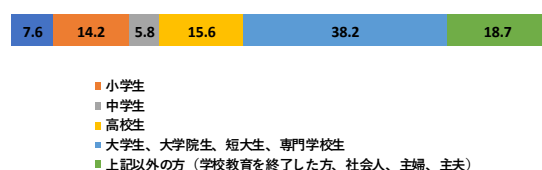
(n=305)



7. 末っ子の年代

(単位：%)

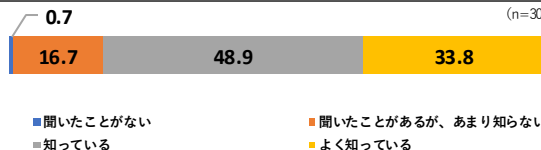
(n=225)



8. 「ラクロス」というスポーツを知っていましたか？

(単位：%)

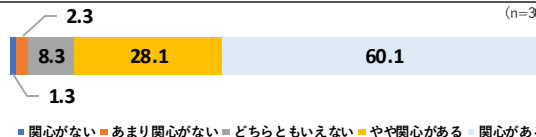
(n=305)



9. ラクロスについてどの程度関心がありますか？

(単位：%)

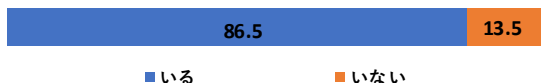
(n=303)



10. ラクロスをしている友人・知人がいますか？

(単位：%)

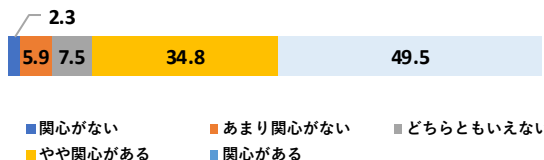
(n=303)



11. 「2024年パリ夏季オリンピック」にどの程度関心がありますか？

(単位：%)

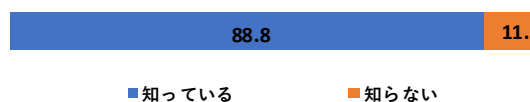
(n=305)



12. 「2028年ロサンゼルス夏季五輪」の追加種目で、ラクロスが追加されたことをしていますか？

(単位：%)

(n=303)



13. 「2028年ロサンゼルス夏季五輪」で、ラクロスの試合をテレビやオンラインで視聴したいと思うか？

(単位：%)

(n=303)



■ ラクロスの認知度は約83%、関心度は約88%であり、高い値を示した。

■ ラクロスが2028年ロス五輪の種目に採用されたことの認知度は88.8%と高い。ロス五輪でのラクロス試合視聴(テレビ・オンライン)も90%が視聴意向を示した。

※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：(公社)日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

②. ラクロスブランド(ブランド連想)

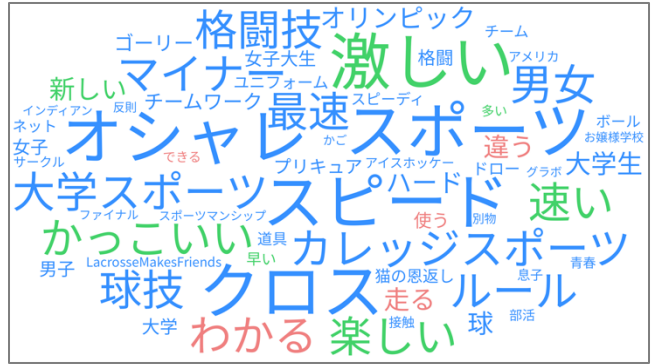
あなたは、「ラクロス」といえばどのような言葉を思い浮かべますか？

1. ワードクラウド

青色=名詞 赤色=動詞 緑色=形容詞

ラクロス協会会員(元会員を含む)
2023 (n=1,326)

一般(会員・元会員以外)
2023 (n=303)



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

2. 単語出現頻度とスコア

スコアとは、その単語の「重要度」を表す値

名詞	スコア	出現頻度
クロス	410.41	101
大学	64.50	69
カレッジスポーツ	708.71	53
LacrosseMakesFriends	708.71	53
自由	36.58	42
オリンピック	36.57	39
チーム	20.34	33
スポーツ	31.59	28
ラクロスメイクスフレンズ	320.96	26
マイナー	58.70	26
lacrosse	293.50	24
仲間	9.79	22
青春	22.88	21
球技	68.79	17
スピード	15.22	16
朝	0.97	16
地上最速	160.32	14

形容詞	スコア	出現頻度
楽しい	17.77	90
激しい	54.70	48
かっこいい	11.65	36
速い	34.43	29
熱い	5.42	14
早い	0.67	12
新しい	0.27	10
強い	0.21	7
高い	0.05	7
面白い	0.03	7
危ない	0.17	7
いたい	0.16	7
おもしろい	0.13	7
長い	0.05	7

名詞	スコア	出現頻度
クロス	67.81	28
スピード	9.19	12
スポーツ	5.09	10
カレッジスポーツ	97.33	9
マイナー	10.87	9
おしゃれ	4.62	9
大学スポーツ	85.16	8
球技	20.20	7
格闘技	12.42	6
ルール	1.67	6
最速	3.48	5
男女	1.99	5
ゴーリー	20.64	4
チームワーク	10.43	4
球	2.50	4
大学生	0.95	4

形容詞	スコア	出現頻度
激しい	6.91	15
楽しい	0.15	8
速い	2.19	6
かっこいい	0.36	6
新しい	0.13	4
小さい	0.08	2
多い	0.01	2
早い	0.01	2
わかりにくい	0.34	1
硬い	0.11	1
明るい	0.04	1
詳しい	0.02	1
少ない	0.01	1
っぽい	0.01	1
痛い	0.00	1

※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp/>)

- ラクロス協会会員(元会員含む)と一般の共通ワードは、大学スポーツに関連するものであった。
- 一般の回答の特徴は、「おしゃれ」「男女」「スピード」「マイナー」のワードであった。特に「おしゃれ」は一般から見たラクロス・イメージの大きな特徴と考えられる。

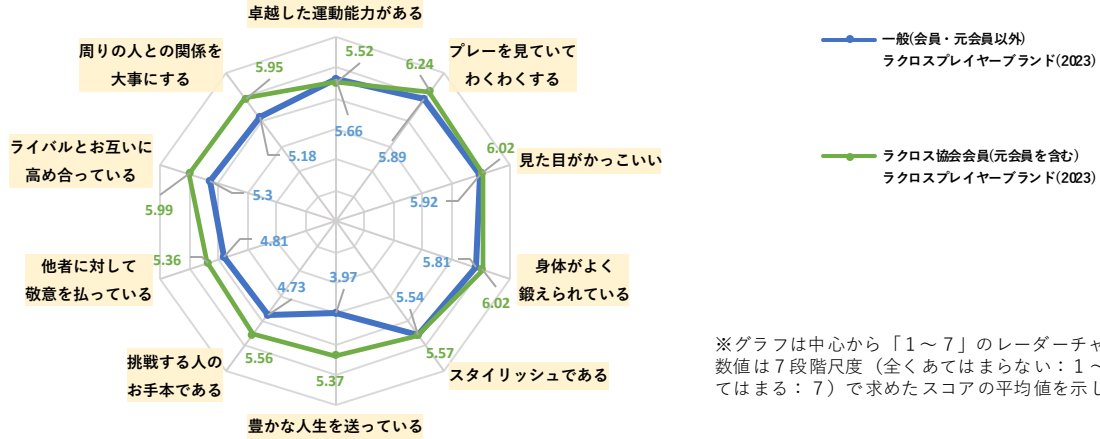
※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：(公社)日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

③. ラクロスプレイヤー・ブランド(イメージ)

ラクロス選手に対するイメージ



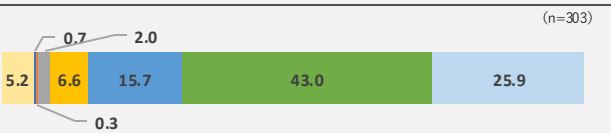
※グラフは中心から「1～7」のレーダーチャートで、数値は7段階尺度(全くあてはまらない：1～非常に当てはまる：7)で求めたスコアの平均値を示している。

- 一般の持つラクロス選手イメージは、協会会員(元会員含む)と異なることが分かった。
- 特に、「周りの人との関係を大事にする」「ライバルとお互いに高め合っている」「他者に対して敬意を払っている」「調整する人のお手本である」「豊かな人生を送っている」において、一般の方が低い値を示した。

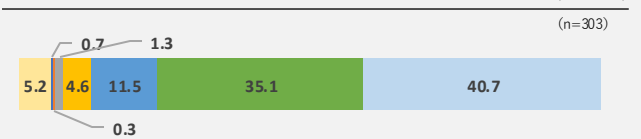
ラクロス選手に対するイメージについての回答の割合内訳

■ わからない ■ 全くあてはまらない ■ あてはまらない ■ あまりあてはまらない ■ どちらともいえない ■ 少しあてはまる ■ あてはまる ■ 非常にあてはまる

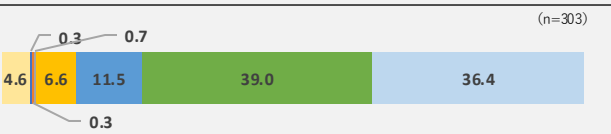
1. ラクロス選手は、卓越した運動能力がある (単位：%)



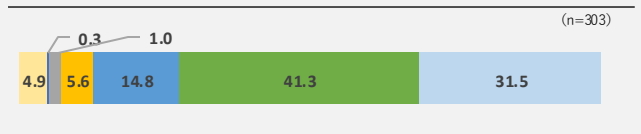
2. ラクロス選手のプレーは、見ていてわくわくする (単位：%)



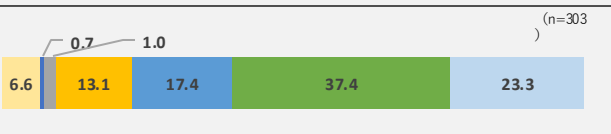
3. ラクロス選手の見た目は、カッコいい (単位：%)



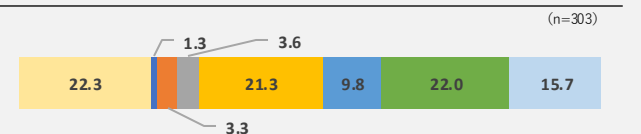
4. ラクロス選手の身体は、よく鍛えられている (単位：%)



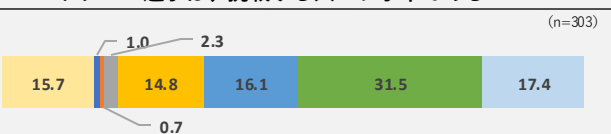
5. ラクロス選手は、スタイリッシュである (単位：%)



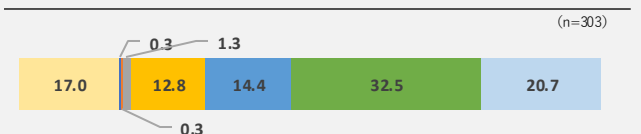
6. ラクロス選手は、豊かな人生を送っている (単位：%)



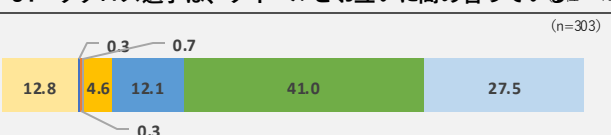
7. ラクロス選手は、挑戦する人のお手本である (単位：%)



8. ラクロス選手は、他者に対して敬意を払っている (単位：%)



9. ラクロス選手は、ライバルとお互いに高め合っている (単位：%)



10. ラクロス選手は、周りの人との関係を大事にする (単位：%)



※ ご利用に際してのご留意事項を最後に記載しています。ご参照ください。

※ 問合せ：(公社)日本ラクロス協会公式サイト (<https://www.lacrosse.gr.jp/>)内「お問い合わせ」フォーム

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

④. ラクロス種目特性認識

あなたは、「ラクロス」というスポーツをどのように考えていますか？

■ わからない ■ 全く思わない ■ 思わない ■ どちらもといえない ■ 少しそう思う ■ 思う ■ そう思う ■ 強く思う



- ラクロス種目特性のとして、「9. 激しい」「8. 速い」「11. 戦略性の高い」「11. 様々なスポーツの動作経験が生かされている」「2. 自らの力で活動の場を作り運営する」「4. 挑戦が尊重される文化を持っている」スポーツとして認識されている傾向にある。

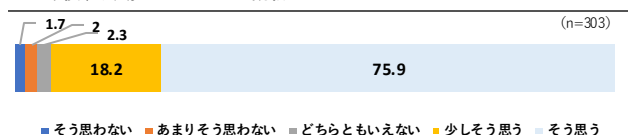
3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

⑤. ラクロスへのコミットメント項目 (観戦・視聴行動)

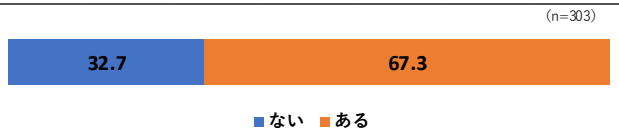
1. 会場でラクロスの試合を観戦したことがあるか (過去1年間)(単位：%)



2. 今後、会場のラクロスを観戦したいか？ (単位：%)



3. オンライン動画配信でラクロスの試合を観戦したことがあるか (過去1年間) (単位：%)



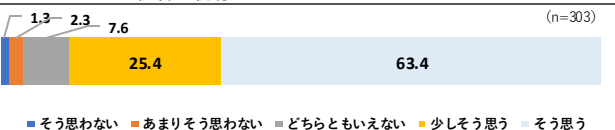
4. テレビでラクロスの試合を観戦したことがあるか (過去1年間) (単位：%)



5. オンライン動画配信で海外のラクロスの試合を観戦したことがあるか (過去1年間) (単位：%)



6. 今後、オンライン動画配信やテレビでラクロスの試合を視聴したいか？ (単位：%)



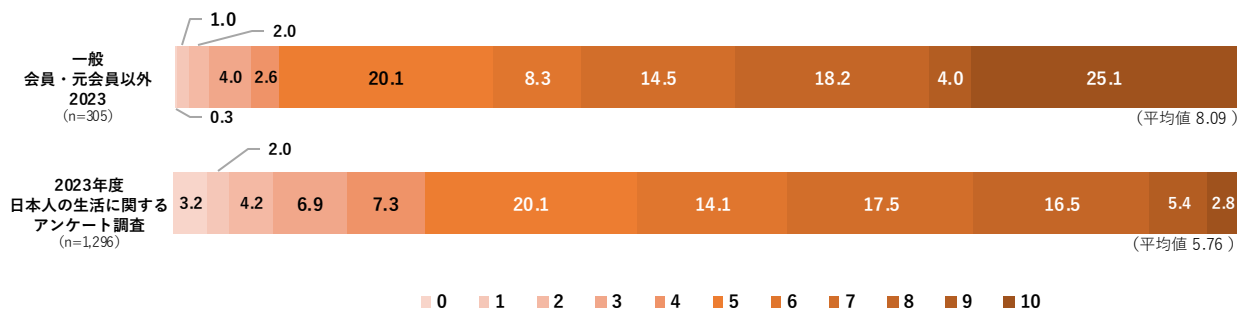
- 会場での公式戦観戦経験 (過去1年間) の割合は78.2%と高い。そして、今後の観戦意向も約94%と高い値を示した。
- オンラインでの試合観戦経験 (過去2年間) は67.3%と比較的に高く、視聴意向も約90%と高い値を示した。

⑥. 幸福度(心理的Well-being)

1. 現在、あなたはどの程度幸せですか。

「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。

(単位：%)



※株式会社野村総合研究所「日本人の生活に関するアンケート調査」公式レポート一覧HP.2023-09-7. https://www.nri.com/jp/knowledge/report/ist/2023/cc/0907_1, (参照2024-06-26)

- 回答の8点以上を「幸福度が高い」と仮定すると、回答者の約47%がそれに相当する。
- 2023年の「日本人の生活に関するアンケート調査」では、8点以上の割合は約27%であることから、本調査回答者の幸福度は高いと考えられる。

3. 一般(会員・元会員以外)対象調査：2023年新規調査

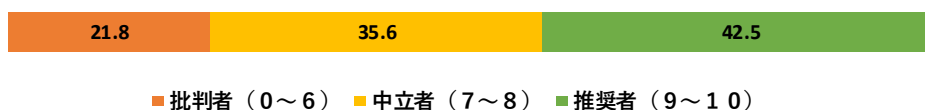
⑦. ラクロス 推奨度 (NPS)

- NPS (ネットプロモータースコア) とは、顧客ロイヤルティを測る指標で、「企業やブランドに対してどれくらいの愛着や信頼があるか」を数値化することができる。
- NPSの求め方は、「あなたはこの企業(製品/サービス/ブランド)を友人や同僚にどの程度お勧めしますか?」といった質問に、「0~10」の11段階で評価をしてもらい、0~6と回答した人を「**批判者**」、7~8と回答した人を「**中立者**」、9~10と回答した人を「**推奨者**」と3つのタイプに分類する。回答者全体に占める推奨者の割合(%)から、批判者の割合(%)を引いて出てきた数値がNPSの値となる。

1-1. あなたは、まだラクロスを観たことがない人に「試合観戦」をどの程度お勧めしますか?
(「全く勧めない」を0点、「強く勧める」を10点とする11段階尺度)

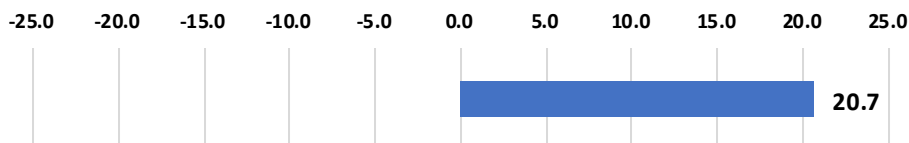
(単位：%)

(n=261)



1-2. ラクロス「試合観戦」のNPS (= 推奨者 (%) - 批判者 (%))

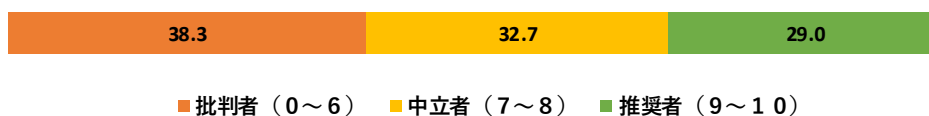
(n=261)



2-1. あなたは、これからスポーツを始めようとする人に、ラクロスをどの程度お勧めしますか?
(「全く勧めない」を0点、「強く勧める」を10点とする11段階尺度)

(単位：%)

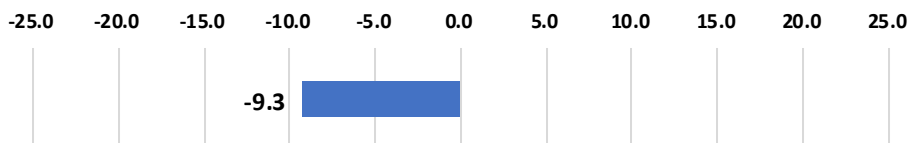
(n=303)



(n=303)

2-2. ラクロス「プレイ」のNPS (= 推奨者 (%) - 批判者 (%))

(n=303)



- ラクロス「試合観戦」の推奨者は42.5%である。一方、ラクロスの批判者の割合は21.8%で推奨者・中立者と比較すると低い。それによってNPS(推奨度)の値は、プラス20.7ポイントとが会値を示した。
- ラクロス「プレイ」の推奨者は29.0%である。一方、批判者の割合が38.3%であり、推奨者・中立者と比較するとあ高い。それによってNPS(推奨度)の値は、マイナス9.3ポイントとなった。

4. 報告書の詳細データについて

詳細データをご希望の方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。
データはExcel形式で提供しております。

[提供可能なExcelデータ]

- 日本ラクロス協会会員と日本ラクロス協会元会員と一般(会員・元会員以外)の比較 (2023)
- 日本ラクロス協会会員の所属間比較 (2023)
- 一般(会員・元会員)の性別間比較 (2023)
- 日本ラクロス協会会員の2022と2023年比較
- 日本ラクロス協会元会員の2022と2023年比較

□ 問い合わせ先

公益社団法人日本ラクロス協会
お問い合わせフォーム：

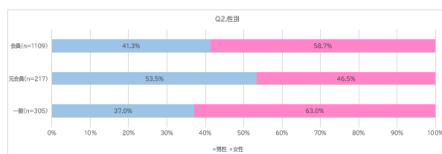
□ サンプルExcelデータ

- 日本ラクロス協会会員と日本ラクロス協会元会員と一般(会員・元会員以外)の比較 (2023)

Q2. あなたの性別を教えてください

	性別		合計
	男性	女性	
会員(n=1109)	41.3%	58.7%	100.0%
元会員(n=217)	53.9%	46.5%	100.0%
一般(n=305)	37.0%	63.0%	100.0%

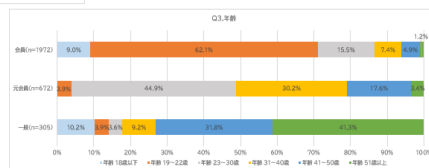
$\chi^2=14.963$ $p<.01$



Q3. あなたの年齢を教えてください

	年齢						合計
	18歳以下	19~22歳	23~30歳	31~40歳	41~50歳	51歳以上	
会員(n=1972)	9.0%	62.1%	15.5%	7.4%	4.9%	1.2%	100.0%
元会員(n=672)	0.0%	3.9%	44.9%	30.2%	17.6%	3.4%	100.0%
一般(n=305)	10.2%	3.9%	3.6%	9.2%	31.8%	41.3%	100.0%

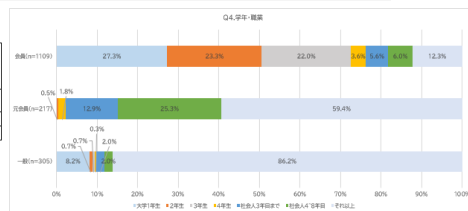
$\chi^2=1126.861$ $p<.001$



Q4. あなたは以下のどれに当てはまりますか？

	学年・職業							合計
	大学1年生	2年生	3年生	4年生	社会人3年目まで	社会人4~8年目	それ以上	
会員(n=1109)	27.3%	23.3%	22.0%	3.6%	5.6%	6.0%	12.3%	100.0%
元会員(n=217)	0.0%	0.5%	0.0%	1.8%	12.9%	25.3%	59.4%	100.0%
一般(n=305)	8.2%	0.7%	0.7%	0.3%	2.0%	2.0%	86.2%	100.0%

$\chi^2=919.340$ $p<.001$



— ご利用に際して —

- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。引用する際は、必ず『出所：(公社)日本ラクロス協会「ラクロス統計調査2022』』と明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当法人までご連絡ください。

5. 測定項目の参考文献等

【ラクロスプレイヤー・ブランド】

Akiko ,A.,Yong ,J., & Kiki ,K. (2013). 「Athlete brand image: Scale development and model test」 『European Sport Management Quarterly』, Vol. 13, No. 4, pp383-403.

【ラクロスへの心理的コミットメント】

(1) ラクロス愛着 (コミットメント)

Scanlan, Tara K., et al. (2016). 「The development of the sport commitment questionnaire-2 (English version).」 『Psychology of Sport and Exercise』 22: pp233-246.

(2) コミュニティ・アイデンティティ

◆ 所属チームへのアイデンティティ

出口順子, 辻洋右, 吉田政幸 (2018). 「チーム・アイデンティフィケーション：理論的再検証」 『スポーツマネジメント研究』, 10巻, 1号, pp.7-18.

◆ 所属 (出身) 大学へのアイデンティティ

岡本卓也, 林幸史, 藤原武弘. (2009). 「写真投影法による所属大学の社会的アイデンティティの測定」. 『行動計量学』, 36(1), 1-14.

◆ 所属 (出身) 大学ラクロス部OBOGへのアイデンティティ / 所属 (出身) 大学現役ラクロス選手へのアイデンティティ / 所属 (出身) 大学以外ラクロス関係者へのアイデンティティ

仲澤眞, 吉田政幸 (2015). 「ファンコミュニティの絆：プロスポーツにおけるファンコミュニティ・アイデンティフィケーションの先行要因および結果要因の検証」 『スポーツマネジメント研究』, 7巻, 1号, pp. 23-38

【幸福度 (Well-being)】

内閣府 (2012). 「平成23年度国民生活選好度調査」.

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/10361265/www5.cao.go.jp/seikatsu/senkoudo/senkoudo.html>, (参照 2022-05-25)